

Cisco Secure ACS for UNIXの互換性

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[ソフトウェア](#)

[オペレーティング システム](#)

[Web ブラウザ](#)

[データベースソフトウェア](#)

[トークンサーバ](#)

[ハードウェア](#)

[関連情報](#)

[概要](#)

この資料は Cisco Secure ACS for UNIX (CSU) が互換性があるハードウェアおよびソフトウェアを示したものです。

[前提条件](#)

[要件](#)

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

[使用するコンポーネント](#)

この資料は下記の例で説明されている特定のソフトウェア および ハードウェア バージョンについての互換性に関する情報を提供したものです。

[表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

[ソフトウェア](#)

このセクションでは、CSU と互換性があるオペレーティング システム、Webブラウザ、トークンサーバをおよびデータベース プログラムを表示できます。

オペレーティングシステム

バージョン	CSNT バージョン
CSU 2.1(x)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.51
CSU 2.2(2)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.6 • これらのパッチが付いている Solaris 2.5.1: 103566-08103600-03103640-08
CSU 2.2(3)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.6 • これらのパッチが付いている Solaris 2.5.1: 103566-36103640-21106255-01
CSU 2.3.1、 2.3.2	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.6 • これらのパッチが付いている Solaris 2.5.1: 103566-08 (またはそれ以降バージョン) 103600-21 (またはそれ以降バージョン) 106255-01 (またはそれ以降バージョン) 101242-13 (またはそれ以降バージョン)
CSU 2.3.3	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.6 • thes パッチが付いている Solaris 2.5.1: 106529-03 (またはそれ以降バージョン) 103566-08 (またはそれ以降バージョン) 03600-03 (またはそれ以降バージョン) 103640-08 (またはそれ以降バージョン)
CSU 2.3.5	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.7 (7) 別名 Solaris • これらのパッチが付いている Solaris 2.6: 105181-10 (推奨) 105284-05 (推奨) 105490-04 (推奨) 106040-10 (非英語ロケールのために推奨されて) 106409-01 (のために推奨されて繁文を使用するロケール) • これらのパッチが付いている Solaris 2.5.1: 103566-25 (必要とされる) 103640-17 (必要とされる) 106255-01 (必要とされる) 106529-04 (必要とされる)
CSU 2.3.5.1	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.7 (7) 別名 Solaris • これらのパッチが付いている Solaris 2.6: 105181-10 (またはそれ以降バージョン) 105284-05 (またはそれ以降バージョン) および次の少なくともいずれか: 105490-04 (またはそれ以降バージョン) 107773-01 (またはそれ以降バージョン) • これらのパッチが付いている Solaris 2.5.1: 103566-25 (またはそれ以降バージョン) 103640-27 (または 103900-03 最小の) 106529-04 (または 101242-13 最小の)

) 106255-01 (またはそれ以降バージョン)
CSU 2.3.5. 2	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.7 (7) 別名 Solaris • これらのパッチが付いている Solaris 2.6: 105181-10 (推奨) 105284-05 (推奨) 105490-04 (推奨) 106040-10 (非英語 ロケールのために推奨されて) 106409-01 (のために推奨されて 繁文を使用するロケール)
CSU 2.3.6	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.8 (8) 別名 Solaris • Solaris 2.7 (7) 別名 Solaris • これらのパッチが付いている Solaris 2.6: 105181-10 (推奨) 105284-05 (推奨) 105490-04 (推奨) 106040-10 (非英語 ロケールのために推奨されて) 106409-01 (のために推奨されて 繁文を使用するロケール) • これらのパッチが付いている Solaris 2.5.1: 103566-25 (必要とされる) 103640-17 (必要とされる) 106255-01 (必要とされる) 106529-04 (必要とされる)
CSU 2.3.6. 1	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.8 (8) 別名 Solaris • Solaris 2.7 (7) 別名 Solaris • これらのパッチが付いている Solaris 2.6: 105181-10 (推奨) 105284-05 (推奨) 105490-04 (推奨) 106040-10 (非英語 ロケールのために推奨されて) 106409-01 (のために推奨されて 繁文を使用するロケール)
CSU 2.3.6. 2	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris 2.9 (9) 別名 Solaris • Solaris 2.8 (8) 別名 Solaris • Solaris 2.7 (7) 別名 Solaris • これらのパッチが付いている Solaris 2.6: 105181-10 (推奨) 105284-05 (推奨) 105490-04 (推奨) 106040-10 (非英語 ロケールのために推奨されて) 106409-01 (のために推奨されて 繁文を使用するロケール)

注: この表はパッチの最小限の修正をリストしたものです。新しい修正は受諾可能です。Solaris パッチが最新バージョンは [SunSolve](#) からダウンロードすることができます。

Web ブラウザ

バージョン	CSNT バージョン
CSU 2.2(2)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Navigator 4.04 • Windows 95/NT: Netscape Navigator 3.04

	<p>～ 4.03Netscape Communicator 4.04Microsoftインターネットエクスプローラ (IE) 3.01、3.02、4.0</p>
CSU 2.2(3)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Navigator 4.04 • Windows 95/98/NT: Netscape Navigator 4.04、4.05Microsoft IE 3.x、4.x
CSU 2.2(3) パッチ 2	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Navigator 4.08、4.5 • Windows 95/98/NT: Netscape Navigator 4.08、4.5Microsoft IE 4.01
CSU 2.2(4)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.5、4.51 • Windows 95/98/NT: Netscape Communicator 4.5、4.51Microsoft IE 4.01
CSU 2.3(1) および 2.3(2)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.04 • Windows 95/98/NT: Netscape Navigator 4.04、4.05、4.07Microsoft IE 3.x か 4.x
CSU 2.3(3)	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.5、4.51、4.6、4.61 • Windows 95/98/NT: Netscape Communicator 4.5、4.51、4.6、4.61Microsoft IE 4.01
CSU 2.3.5	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.5、4.51、4.6、4.61、4.7 • Windows 95/98/NT: Netscape Communicator 4.5、4.51、4.6、4.61、4.7Microsoft IE 4.01、5.0
CSU 2.3.5.1	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.5、4.51、4.6、4.61、4.7、4.72 • Windows 95/98/NT: Netscape Communicator 4.5、4.51、4.6、4.61、4.7、4.72Microsoft IE 4.01、5.0
CSU 2.3.5.2	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.51、4.61、4.7 • Windows 95/98/NT: Netscape Communicator 4.51、4.61、4.7、4.72、4.74Microsoft IE 4.01 SP2、5.0、5.5
CSU 2.3.6	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.51、4.61、4.7、4.72 • Windows 95/98/NT: Netscape Communicator 4.51、4.61、4.7、4.72、4.74Microsoft IE 4.01 SP2、5.0、5.5
CSU 2.3.6.1	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.51、4.61、4.7、4.72、4.75、4.77 • Windows NT/2000: Netscape

	Communicator 4.72、4.74、4.77、4.79、 6.2Microsoft IE 5.0、5.5
CSU 2.3.6.2	<ul style="list-style-type: none"> • Solaris の場合 : Netscape Communicator 4.51、4.61、4.7、4.72、4.75、4.77 • Windows NT/2000: Netscape Communicator 4.72、4.74、4.77、4.79、6.2Microsoft IE 5.0、5.5

CSU および Webブラウザを使用するようにこれらの警告に注意して下さい:

- Solaris 用の Netscape Navigator 4 の Security Socket Layer (SSL) 機能は Javaベース Cisco Secure 管理者 拡張設定プログラムをサポートしません。SSL 機能を使用している Cisco Secure 管理者にアクセスするために Windows 95 か Windows NT のために Netscape Navigator か Netscape Communicator を使用して下さい。
- Microsoft IE 3.02 またはそれ以降を使用している場合、Advanced Properties メニューで回る JIT コンパイルがなければなりません。Microsoft IE の以降のバージョンが以前のバージョンの削除なしで以前のバージョンにインストールされ、問題に直面したら場合、完全に Microsoft IE を取除き、次に再インストールして下さい。
- Netscape Navigator を使用している場合、Options メニューことをからネットワークプリファレンスを選択することによってブラウザに有効になる Java および JavaScriptがあることを確認して下さい; Languages タブを選択し、x が Java および JavaScript の側のチェックボックスに置かれることを確認して下さい。8M にメモリーキャッシュおよび 20M にディスクキャッシュを設定して下さい。選択されるプロキシサーバがないはずです。
- CSU をインストールする前にインストールした Netscape のバージョンに問題があったら、完全に Netscape を取除き、次に再インストールして下さい。
- CSU インストールガイドのブラウザに関する既知の問題についてのその他の情報を見つけることができます。検知して下さい「Cisco Secure ACS における既存の問題よばれるセクションを」。と

データベースソフトウェア

バージョン	CSNT バージョン
CSU 2.1(x)	<ul style="list-style-type: none"> • SQLAnywhere • Oracle バージョン 7.3.2 • Sybase SQL サーバ バージョン 11
CSU 2.2(x) ~ 2.3.5 .2	<ul style="list-style-type: none"> • SQLAnywhere • Oracle企業 バージョン 7.3.2、7.3.3、7.3.4 または 8.0.x • Sybase SQL サーバ バージョン 11.0.2 およびそれ以降
CSU 2.3.5 .1 および 2.3.5	<ul style="list-style-type: none"> • CSU はこれらのデータベース エンジンによってテストされました: Oracle企業 バージョン 8.0.5Sybase Enterprise バージョン 11.9.2Sybase Enterprise バージョン 11.0.2 (複製のために)

.2	<ul style="list-style-type: none"> サポートされたデータベース エンジン は下記のものを含んでいます: SQLAnywhere Oracle 企業 バージョン 7.3.2、7.3.3、7.3.4、または 8.0.x Sybase SQL サーバ バージョン 11.0.2 または それ 以降
CSU 2.3.6 および 2.3.6 .1	<ul style="list-style-type: none"> CSU 2.3.6 はこれらのデータベース エンジン によってテストされました: SQLAnywhere Oracle 企業 バージョン 8.0.5 Oracle 企業 バージョン 8i リリース 8.1.5、8.1.6、および 8.1.7 Sybase Enterprise バージョン 11.9.2 サポートされたデータベース エンジン は下記のものを含んでいます: SQLAnywhere Oracle 企業 バージョン 7.3.4、8.0.x、または 8i Sybase SQL サーバ バージョン 11.0.2 または それ 以降
CSU 2.3.6 .2	<ul style="list-style-type: none"> CSU 2.3.6 はこれらのデータベース エンジン によってテストされました: SQLAnywhere Oracle 企業 バージョン 8.0.5 Oracle 企業 バージョン 8i リリース 8.1.5、8.1.6、および 8.1.7 Sybase Enterprise バージョン 11.9.2 サポートされたデータベース エンジン は下記のものを含んでいます: SQLAnywhere Oracle 企業 バージョン 8.0.x、8i および 9i バージョン 9.0.1 Sybase SQL サーバ バージョン 11.0.2 または それ 以降

CSU およびサポートされたデータベースを使用するようにこれらの警告に注意して下さい:

- 供給されたSQLAnywhereデータベースはネットワークのプレインストールを必要としません。
- SQLAnywhereデータベース エンジン は 5,000 人以上のユーザのネットワークをサポートしないし、データベース複製をサポートしません。 ネットワークがこれらのユーザデータベース機能を必要とする場合、Cisco は Oracle 企業または Sybase Enterprise データベース エンジンをプレインストールすることを推奨します。
- Oracle 企業はインストール前および設定を必要とします。 それは CSU インストールの間に動作したにちがいありません。 このソフトウェアの CSU をサポートするために設定に関する説明に関しては [Cisco Secure ACS for UNIX のためのシスコのドキュメント](#)のソフトウェア バージョンのための CSU インストールガイドの「Setting-up an Oracle Database for Cisco Secure」を参照して下さい。
- Sybase Enterprise バージョン 11.0.2 および それ 以降はプレインストールおよび設定を必要とします。 ソフトウェアは CSU インストールの間に動作したにちがいありません。 このソフトウェアの CSU をサポートするために設定に関する説明に関しては「[Cisco Secure ACS for UNIX のためのシスコのドキュメント](#)のソフトウェア バージョンのための CSU インストールガイドの Cisco Secure のための Sybase Enterprise SQL サーバの」設定を参照して下さい。

- Oracle Database の複製との CSU を設定するように意図する場合 Oracle か Cisco セキュアソフトウェアをインストールする前にを使用して「Oracle の分散型データベース機能が付いている Cisco Secure」読んで下さい。この資料にファイル名 **csbsd.doc.pdf** があり、CSU 配布された CD-ROM の /CSCEacs/reloc/FastAdmin/docs ディレクトリで見つけることができます。資料は CSU を使用すること設定 Oracle Database の複製の理解がしやすく、開始から終了の、画面ごとの設定例を提供したものです。
- CSU バージョン 2.3 から、データベース複製および DSM サポートに Oracle 企業バージョン 7.3.3 またはそれ以降が必要となります。
- Oracle 7.3.4 またはそれ以降からの Oracle SQL*Net がおよび TCP/IP プロトコルアダプタは CSU 2.3(1) と必要となります。これらは CSU がインストールされているシステムの必須コンポーネントです。それは (必須が) 強く推奨されています Oracle 7.3.4 またはそれ以降 rdbms サーバがあるために。

トークンサーバ

バージョン	CSNT バージョン
CSU 2.3.6.2	<ul style="list-style-type: none"> • Cisco Secure UNIX サーバは CRYPTOCARD サーバと組み込まれて来、外部 CRYPTOCARD サーバを必要としません。CSU はバンドルソフトウェアだけ v3.2 サポートします。それは RB-1 CRYPTOCARD だけサポートします。 • RSA ACE/Serverバージョン 5.2 および ACE/Clientバージョン 1.4 • Safeword 計算サーバ 5.2 を保護して下さい

ハードウェア

このセクションでは、CSU と互換性があるハードウェアを表示できます。

CSU	CSNT バージョン
CSU 2.1(x)	<ul style="list-style-type: none"> • Sun SPARCstation が互換性のあるワークステーション (20 またはより速い推奨される SPARC) • スワップ領域の 128 MB 最小値 • RAM の 64 MB • 各のための最初の 10,000 人のユーザ向けの空きディスク容量の少なくとも 500 MB、および 256 KB 追加 1,000 人のユーザ • CD-ROM ドライブ
CSU 2.2(x) およびそれ以降	<ul style="list-style-type: none"> • Sun SPARCstation が互換性のあるワークステーション (SPARC 20、167 MHz またはより速い推奨される) • スワップ領域の最小 256 MB • 128 MB の RAM

	<ul style="list-style-type: none"> • (供給されたSQLAnywhereデータベースを使用していれば) 5000 人のユーザ向けの空きディスク容量の最小 250 MB • CD-ROM ドライブ
CSU 2.3(x) ～ 2.3.6	<ul style="list-style-type: none"> • Sun UltraSPARC が互換性のある ワークステーション • CSU を licensed Distributed Session Manager オプションの有無にかかわらずサポートするため: のまたは速のプロセッサスピード 167 MHz との超 1スワップ領域の 256 MB128 MB の RAM空きディスク容量の 256 MB • Oracle か Sybase RDBMS が同じシステムでインストールされていれば: 200 MHz または それ以上のプロセッサスピードの Ultra 10スワップ領域の 512 MBRAM の 256 MB空きディスク容量の 2 GB • CD-ROM ドライブ
CSU 2.3.6.1 および 2.3.6.2	<ul style="list-style-type: none"> • CSU を licensed Distributed Session Manager オプションの有無にかかわらずサポートするため: のまたは速のプロセッサスピード 167 MHz との超 1スワップ領域の 512 MBRAM の 512 MB空きディスク容量の 512 MB • Oracle か Sybase RDBMS が同じシステムでインストールされていれば: 200 MHz または それ以上のプロセッサスピードの Ultra 10スワップ領域の 1 GBRAM の 512 MB空きディスク容量の 4 GB

関連情報

- [Cisco Secure ACS for UNIX に関するサポート ページ](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)